



# ららじせ

《速報第4号》

発行 21老福連第12回職員研究交流集会  
実行委員会広報担当  
住所 岡山市東区西大寺浜261  
電話 086-944-2266

## 2日目午後の分散会

# 意見・質問続々交流

## みんなで交流「なるほど」がたくさん



**B分科会**では『施設・在宅の医療や健康管理を考える』をテーマに、4演題が報告されました。「施設・在宅の医療や健康管理」をはじめとし、施設・在宅における医療の在り方とは、多様化していく医療ニーズへの対応と課題は、命・人生を看取る取り組みの現状は、様々な論点とともに、各参加者から日頃の取り組みが発表され、議論を深めました。

2日目午後に入り、引き続き分散会が行われました。各報告に、参加者から意見・質問が続々。交流が進みました。



**G分科会**では『安心・安全な生活を送る』をテーマに、4演題が報告されました。「ご利用者、その方にとって、そもそも安心できる生活、安全が確保される生活とは一体どのようなものなのか」、大きな問いかけとともに、事故予防の取り組みや体制づくり、職員の学習活動、日常的な悩み等、多方面からの意見交流が行われました。

「昼食の弁当が美味しい！」と好評でした！  
→



**H分科会**では2つの分散会にわかれ、『誇りと自信を持ち働きがい、やりがいのある職場づくりを考える』をテーマに、9演題が報告されました。ご利用者・ご家族との関わりの中で、どのように職員としての自信とやりがいを見出していくのか、またチームケアを向上させていくための職場づくりとは、施設における事務の役割とは、日々悩み考えさせられる課題。参加者で思いを共有し、交流を深めました。

**I分科会**では、『家族介護者を支える』をテーマに、4演題が報告されました。家族会の取り組みの現状と課題、家族とのより良いケアパートナーシップの構築、家族介護者への支援等、ご利用者の生活や人生を共に支えていく家族との関わりについて意見を出し合い、交流を深めました。



夜の  
交流会

# みんな楽しく大賑わい



いよいよ最後の夜。ステージでの出し物やクイズを楽しみました。

⑥井場哲也・岡山中  
央福祉会理事



26都道府県からの参加者

## 「来てよかった♡」

「かんぱい！」。井場哲也・岡山中中央福祉会理事の首頭で、いよいよ交流会がはじまり、参加者たちはお酒を片手に大賑わいです。美味しい料理も出てくると、み

④司会者さんも盛り上げる！⑤「かんぱい！」



「よろしくお願いします」



なさんの会話もはずみです。

テーブルでは各自の自己紹介を行い、お楽しみ交流会ゲームタイムは「県名ビンゴ」。参加者が持



④石川県の参加者  
⑤新潟県の参加者



ち寄った地元名物を景品に、みんなワクワク♡ 全国各地のお土産が当たり、

「やった♡」と女性参加者の姿。最後の夜を、みんなで楽しく過ごしました。

新潟・石川  
の参加者

## 「ぜったい参加したい！」

### 特急運休なんぞに負けぬ

いまだ到着できていなかった石川県の参加者8名が2日目13時、到着しました。強風による特急運休が原因。しかし、青年職員の「ぜったい参加したい！」との強い希望に、みんなゴーサイン。同じ原因で第1日日夜からの新潟県の参加者と、交流会を楽しんでくれました。



☆キラリさん☆④

前田 有紀子さん(やすらぎホーム：石川 介護職) ※左の方

みなさんの施設の取り組みを聞き、大変勉強になりました。私たちの施設も、ボランティアさんや地域の方々から信頼をいただき、活気ある施設なんです。